

「平成18年度 男女共同参画都市宣言記念行事」

と き：平成19年2月24日（土）

ところ：会津若松市中央公民館



男女共同参画都市宣言

（市制百周年記念）

美しい自然と確かな歴史、豊かな文化に恵まれた会津若松市の市民として、誇りと自信を持ち、男女の平等を基本理念に、「男女共同参画都市」を宣言します。

- 1 わたしたちは 性別にとらわれず、ひとりひとりの人権が尊重され、個性と能力が生かせる会津若松市をめざします。
- 1 わたしたちは お互いを認めあい支え合って、あらゆる分野に男女が共同で参画でき、いきいきと暮らせる会津若松市をめざします。
- 1 わたしたちは 共に手を取りあい、かけがえのない地球の環境を守り、平和で豊かな会津若松市をめざします。

2000年2月27日

会津若松市

主催 会津若松市

プログラム

13:30 開 会

主催者あいさつ

会津若松市長 菅家 一郎

男女平等に関する作文コンクール表彰式

作文審査総評

会津若松市男女共同参画審議会 会長 佐々木 篤信

作文朗読

最優秀賞受賞者代表 小金井小学校6年 川崎 はるかさん

14:00 講演会

演題「少子化時代はこう乗り切れ！～男女の新しい幸せづくりを目指して」

講師 朝日新聞社労働グループ記者 竹信 三恵子 氏

15:30 閉 会

受 賞 者 名

《小学生低学年の部》

最優秀賞 謹教小学校3年 大竹 響さん「お父さんは大いそがし」

優 秀 賞 永和小学校3年 佐藤重太郎さん「ぼくの家の日曜日」

《小学生高学年の部》

最優秀賞 小金井小学校6年 川崎はるかさん「お母さんが働くということ」

優 秀 賞 城西小学校6年 渡辺 栞さん「男女差別」

優 秀 賞 日新小学校5年 狩野 桃実さん「私はわたし」

《中学生の部》

優 秀 賞 第二中学校2年 平松玖里菜さん「男女平等について」

優 秀 賞 第五中学校3年 石山 翔子さん「学校の中での男女平等」

「少子化時代はこう乗り切れ！～男女の新しい幸せづくりを目指して」

朝日新聞社労働グループ記者 たけのぶ みえこ 竹 信 三恵子 氏

《プロフィール》

朝日新聞経済部記者、シンガポール特派員、学芸部家庭面デスク、総合研究センター主任研究員などをへて、2006年12月から現職。2005年9月まで内閣府男女共同参画会議専門委員。少子化やパートタイマーの均等待遇やワークシェアリングなど、くらしと労働の接点にある問題を多数手がける。「日本株式会社の女たち」、「女の人生選び」、「ワークシェアリングの実像～雇用の分配か、分断か」など著書多数。

